

3類型	鈷工業品	通巻番号	7-01-001
地域資源名	うどん	認定日	令和2年2月14日
地域	香川県全域	所管省庁	経済産業省・国土交通省

事業名:「うどん」を活用した和食文化体験プログラム、および周遊商品の開発・提供

代表申請者

琴平バス株式会社(法人番号 8470001008153)
連絡先(代表): TEL:0877-73-3331

共同申請者

瀬戸内ワークス株式会社(法人番号 2470001017358)
平成レンタカー株式会社(法人番号 3260001016792)
さめき麺機株式会社(法人番号 6470001010243)

所在地:

香川県仲多度郡琴平町1228-1
HP(代表): <https://www.kotobus.com/>

香川県三豊市豊中町岡本1651-3
岡山県倉敷市児島駅前4-1
香川県三豊市高瀬町下勝間148-3

事業概要(地域産業資源の活用)

日本の和食文化がユネスコ無形文化遺産として登録され、世界的にも「出汁の文化」が注目される中で、「出汁」とも相性がよい「うどん」を観光資源として活用し、近年増加傾向にある訪日外国人観光客(FIT)や食に関心が高い国内観光客をターゲットとして、複数の事業者が連携することによって、新たな日本の和食文化を体験する「周遊商品」を開発し、国内外の多くの観光客に体感いただくことで、地域の魅力を発見いただくと同時に、地域への消費拡大を促すことで地域活性化を目指す。

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

近年、高松空港はLCCや国際線の直行便が数多く就航し、インバウンドも増加傾向にある。また、ロンリープラネットで香川に行くべき5つの理由が紹介されるなど、地域への注目度が増すなか、知名度のあるうどんを軸にした新たな和食文化体験プログラムは、国内外の観光客に対して一定のニーズが期待される。

◆需要の開拓の方針

国内外の観光商談会や展示会への参加、並びに提携先や旅行業者、ランドオペレーターへの企画提案といった、従来の販売チャネルを活用するとともに、旅行情報の収集方法が旅行前のインターネット上での収集が中心になっていることを鑑み、オンラインに特化したインバウンドメディアを使ったプロモーションやOTAを活用した商品販売も積極的に行っていく。

◆商品の特性

「うどん」の麺そのものだけでなく、味を左右する「出汁」の他、「うどん」を引き立てる薬味や天ぷら、椀や箸なども「うどん」の重要な構成要素としてストーリー立てて見せていくことで誘客効果の高い観光プログラムの開発が可能となる。

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

本事業においては、香川県観光協会、四国ツーリズム創造機構、せとうちDMO等に協力者として参画いただき、商品造成に係る助言や国内大手旅行業者への企画提案、旅行業者へのプロモーション面での協力、助言を得ながら、開発・販路開拓を行う。



うどん打ち体験の風景



UDON HOUSE(三豊市)